

農業への理解を深めるため、子どもたちがさまざまな農作業を継続体験！
「イオン チアーズクラブ ファーマーズプログラム」を開催
北海道三笠農場で農業の仕組みや環境の大切さを学びます

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、6月3日（日）を皮切りに7月から8月にかけて計4回、イオンアグリ創造株式会社（以下、イオンアグリ創造）が運営する北海道三笠農場にて、継続的に農作業を体験する「イオン チアーズクラブ ファーマーズプログラム」を開催します。

「イオン チアーズクラブ ファーマーズプログラム」は、収穫や苗の植え付けなどの一側面に限らず、畑の管理なども含めた農作業を体験することで、農業についての理解を深めることを目的に実施します。加えて、植物の仕組みや、農業と環境との関わりなどについても学ぶ機会を設け4回のカリキュラムで開催します。当社ではブロッコリーを対象農作物として昨年初めて実施し、今年は白いとうもろこしを対象に同プログラムを開催します。

第1回目の6月3日（日）は、「イオンスーパーセンター三笠店（以下、SuC三笠店）」「イオン新さっぽろ店」「イオン札幌麻生店」のイオンチアーズクラブ約30名が参加し、「植物の生理と仕組みについて」をテーマに、白いとうもろこしの育て方や栽培方法を学んで種まきをします。第2回目の7月22日（日）は、北海道三笠高等学校の生徒さんと共に北海道の在来種とうもろこしである“八列とうもろこし”を使用した調理体験を行い、8月の上旬と下旬にかけて受粉作業や収穫体験を行います。

当社は、次代を担う子どもたちが健やかに成長し、笑顔があふれる未来にするためにこれからも学習機会の提供、青少年の健全な育成を支援する活動を継続しておこなってまいります。

<昨年の様子>



【作物の生育や特徴をスケッチして学習】



【収穫体験】

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 総務部広報・IR 佐藤・山崎

電話：011-865-9111

【北海道三笠農場「イオン チアーズクラブ ファーマーズプログラム」の概要について】

実施日： 第1回 6月 3日（日） 13：00～15：00（予定）

白いとうもろこしについての学習、種まきなど

第2回 7月22日（日） 11：00～14：00（予定）

北海道三笠高等学校の生徒さんと「三笠高校生レストラン※1」キッチンスタジオにて、北海道の在来種とうもろこしである八列とうもろこしを使った調理実習を実施、白いとうもろこしの生長観察

第3回 8月上旬 白いとうもろこしの受粉作業

第4回 8月下旬 白いとうもろこしの収穫

（第3回・4回は、白いとうもろこしの生育状況により時期がずれる可能性があります。）

場 所：北海道三笠農場

参加者：S u C三笠・新さっぽろ・札幌麻生イオンチアーズクラブ 計約30名

（引率のチアーズコーディネーター含む）

対象農作物：白いとうもろこし

※1「三笠高校生レストラン『MIKASA COOKING ESSOR(ミカサ・クッキング・エソール)』」

公立としては北海道内唯一の食物調理科を有する北海道三笠高等学校が、高校生が実践を通じて調理や接客の技術、店舗経営を学ぶことを目的に、2018年7月22日（日）に高校生レストランをオープンします。調理部のお店「まごころきっちん」、製菓部によるカフェ「Cherie（シェリー）」、地域の特産品や高校生が開発に携わった商品などの販売スペースの他、キッチンスタジオや交流ホールなども併設しています。

ご参考

◆イオンチアーズクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブの支援により、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちを対象に、環境に関する学習や体験の場を提供しています。地域子どもたちが月に1回程度集まり、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、環境をテーマにさまざまな活動に取り組んでいます。2018年度のテーマは「エネルギー」です。

当社のイオンチアーズクラブは、現在40店舗で発足しており、イオンチアーズクラブメンバーは約600名、メンバーをサポートするコーディネーター（イオン北海道従業員）は約210名で運営しています。

※公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「お客さまからいただいた利益を社会のために役立てる」という想いのもと、1989年に設立されました。以来、イオングループの主要企業の税引前利益1%の寄付をもとに、社会貢献活動を行っています。2015年に公益財団法人へ移行し、「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に資する事業を3つの柱として活動しています。

◆イオンアグリ創造「北海道三笠農場」

「北海道三笠農場」は、イオンアグリ創造が運営する農場では最大級の耕作面積（31ヘクタール）。栽培品目は、ほうれん草、こまつな、ブロッコリー、えだまめ、とうもろこし、きゅうり、ミニトマト、三笠メロンなどを生産。北海道の「イオン」「イオンスーパーセンター」の40店舗でお取り扱いしています。イオンアグリ創造は、生産から販売まで一貫してイオングループ内で管理することで、お客さまニーズに応える安全で高鮮度な食材を合理的価格で供給しています。

※出荷数量により、取扱い店舗数は変動します。